

南相馬

ミュージアム通信

Minamisoma City Museum News

Vol. 22

平成 26 年 1 月 15 日発行

編集・発行

南相馬市博物館

原町区牛来字出口 194

TEL 0244-23-6421

URL <http://www.city.minamisoma.lg.jp>

今から 30 年前まで原町のシンボルだった、全高 201 メートルの白亜の巨塔を知っていますか？

その塔は、磐城無線電信局原町送信所の主塔として建てられた、いわゆる「原町無線塔」です。大正 12 年（1923）の関東大震災の第一報をアメリカに伝え、その打電をきっかけに、世界は“日本を救え”と一つにつながり、首都救援の物資が集まったというエピソードは、無線塔の活躍を示す有名な逸話です。しかし、そのエピソードのほか、原町無線塔の実態は意外と知られていないかもしれません。

関東大震災から 90 年、無線塔が解体されてから 30 年、そして東日本大震災という大災害を経験し、防災意識の向上が問われる今、無線塔の歴史、その役割と業績を、貴重な写真や資料であらためて振り返ります。

また、市民の皆さまからお寄せいただいた、思い出の無線塔の写真も紹介します。

●観覧料	一般	300 円 (250 円)
	高校生	200 円 (150 円)
	小中学生	100 円 (80 円)

※（）内は 20 名以上の団体料金
市内（飯館村も含む）に居住・通学する小中高生は無料。
障がい者の方は無料

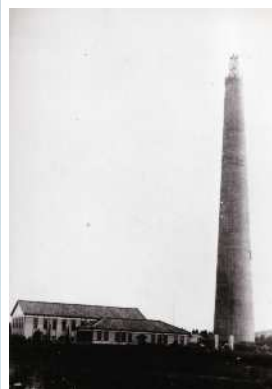
南相馬市博物館特別展

原町無線塔

世界をつないだ白亜の巨塔

平成 26 年

1 月 25 日 (土) ▶ 3 月 21 日 (金/祝)



▲建設中の無線塔
(大正 9 年)



▲無線塔と副柱（昭和初期）
主塔と副柱にクモの巣のように空中線を張りめぐらせ、巨大なアンテナを形成しました。



▲思い出の無線塔写真
(植田二郎氏提供)



▲解体中の無線塔
(昭和 57 年)



本年もよろしくお願い申し上げます

南相馬市博物館は、本年も特別展示事業をはじめ、体験学習・講座、史跡めぐりなど、より充実した事業を開催しながら、地域文化の掘り起こしにつとめて参ります。本年も変わらぬご指導のほどをよろしくお願い申し上げます。

常設展示室ミニテーマコーナー

うま どの 午年 描かれた馬

平成26年(2014)は午年です。当館では、馬に関する資料が多数収蔵されています。今回そのなかから描かれた馬の数々を展示し、当地方と馬とのかかわりについて紹介します。

平成26年

1月4日(土)～3月30日(日)



馬図巻 江戸時代 当館蔵

第11回全国地域映像コンクール

グランプリを受賞しました!

このたび、NPO法人地域文化アーカイブス主催の第11回全国地域映像コンクールにおいて、南相馬市博物館企画の映像作品「相馬野馬追ー真夏を疾走する伝統行事」がグランプリを受賞いたしました。

受賞作品は、震災前の野馬追に加え、とりわけ震災年の規模縮小した野馬追のようすを記録したことが、評価されたようです。撮影にご協力いただいた、多くの関係者のみなさまに心より感謝を申し上げます。

「相馬野馬追ー真夏を疾走する伝統行事」は、博物館で販売中です

DVD:1,500円 ブルーレイ:2,000円

真夏を疾走する伝統行事 相馬野馬追



受賞のトロフィーと賞状

南相馬市博物館の催し物

2月～3月

※申し込みはお早めに。定員になり次第締め切ります。
問合せは 南相馬市博物館 0244-23-6421

期 日	タイトル	詳 細
2月15日(土)	博物館講座 「地域の自然を活かした復興」	13:30～15:30 定員30名 講師 稲葉修学芸員 被災した南相馬市に残っている、地域の風景や生き物などを利用した、これからの街づくりについて、みんなで考えます。
3月8日(土)	体験学習 「勾玉作り」 まがたま	10:00～12:00 定員20名 講師 二上文彦学芸員 縄文時代から使用されていた勾玉の歴史や技術を学びながら、滑石で作ります。 【持ち物】鉛筆・汚れてもいいタオル1枚・蛍光ペン

ご利用案内

南相馬市博物館

問合せ ☎975-0051 原町区牛来字出口194 電話:0244-23-6421 FAX:0244-24-6933
E-Mail: hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00～16:45 (最終入館は16:00まで)

休館日 毎週月曜日および年末年始(12月29日～1月3日)

※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。

観覧料 一般300円(250円) 高校生200円(150円) 小中学生100円(80円)

()は20名以上の団体料金です。

※市内(飯館村も含む)に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方は無料(手帳をご提示ください)

